



# 漢方入門講座

東洋医学の考え方を学び、生活に役立つヒントを得たり、植物の恵みである生薬の働きを知って、薬膳に利用したり、生薬を配合して成り立っている漢方処方の特徴や使い方を学ぶことで、ホームケアに活かすことができます。

毎回、生薬のお土産や漢方薬の味見があり、楽しく学んでいただけます。

開 講 : 日曜午前コース 2017年5月21日スタート

時 間 : 毎回日曜日 10:30~13:00 全8回 (日程詳細は裏面をご覧ください)

受講料 : 43,200円 (8回×150分・教材費込)

会 場 : 自然の薬箱

定 員 : 25名 (最少開催人数5名)

お申込の流れ : お問合せ後、受講申込書・受講規約・重要事項説明書をお渡しいたします。これらのご記入、ご提出及び受講料のご入金をもちまして、正式なお申込みとなります。

お申込締切 : 5月16日(火曜日) 19:00迄

お申込・お問合せ : 自然の薬箱1階受付に直接お越しいただくか、お電話またはホームページのお問合せページからお申し込みください。

Tel. 052-734-3004

<http://five-r.co.jp>



自然の薬箱

## 「漢方入門講座」のご案内

日程	1	2	3
5/21 (日)	漢方の勉強の仕方 現代に必要とされる東洋医学 の特徴とそのルーツ	<婦人薬によく使われる生薬> 当帰・芍薬・川きゅう・牡丹皮・ 桃仁・紅花	<女性のための3大漢方> 当帰芍薬散・桂枝茯苓丸・ 加味逍遙散
6/4 (日)	自然界に通じる概念【陰陽論】 なんでも5つに分けてみよう 【五行論】	<余分な水分を取り除く生薬> 茯苓・沢瀉・白朮・蒼朮・附子・ 猪苓	<むくみに用いる漢方処方> 五苓散・苓桂朮甘湯・真武湯
6/18 (日)	病態把握の方法 【陰陽・虚実・表裏・寒熱】 東洋医学的病因【七情六淫】	<気を整える働きのある生薬> 柴胡・半夏・陳皮・蘇葉・厚朴・ 香附子	<不安・イライラに用いる漢方処方> 抑肝散・香蘇散・半夏厚朴湯
7/9 (日)	からだの3大要素【気血水】 とそのはたらき 生命エネルギー【気】の異常	<余分な熱を取り除く生薬> 黄芩・黄柏・黄連・山梔子・石膏・ 苦参	<炎症を抑える漢方処方> 温清飲・黄連解毒湯・消風散
7/23 (日)	生体活動の調整役【血】の異常 生体の防衛・防御役【水】の 異常	<便秘薬によく使われる生薬> 大黄・枳実・芒硝・麻子仁・杏仁・ 甘草	<便秘に用いる漢方処方> 潤腸湯・承気湯類・通導散
8/6 (日)	【五臓】の異常 ～肝・心・脾・肺・腎～	<風邪薬によく使われる生薬> 葛根・麻黄・桂皮・大棗・生姜・ 乾姜	<風邪に用いる漢方処方> 葛根湯・桂枝湯・麻黄湯
9/3 (日)	疾病のステージ【六病位】 ～三陰三陽～	<体をあたためる生薬> 呉茱萸・細辛・艾葉・人参・山椒・ ウイキョウ	<冷えに用いる漢方処方> 当帰四逆加呉茱萸生姜湯・ 苓姜朮甘湯・人参湯
9/17 (日)	五感で感じる診察法【四診】 ～望診・聞診・問診・切診～	<ダイエットをサポートする生薬> 黄耆・山査子・決明子・センナ・ ヨクイニン・南蛮毛	<肥満に用いる漢方処方> 防風通聖散・防己黄耆湯・ 大柴胡湯

講師：漢方理論担当      新田 知枝      薬剤師・国際中医師  
          生薬解説担当      岡 朱見子      薬剤師・国際中医師・中医薬膳指導員  
          漢方処方解説・漢方理論担当      千田のぶこ      薬剤師・国際中医師